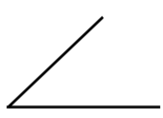
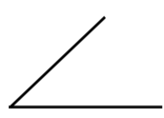
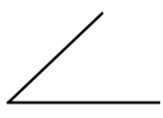
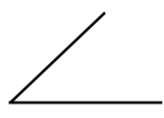


装蹄判断用紙

番号：

肢別	前肢				後肢					
肢勢	前望					後望				
	側望					側望				
蹄形	左					左				
	右					右				
歩様			先着部位	左			先着部位	左		
			右			右			右	
疾病損徴	左					左				
	右					右				
多削部位	多削部位		蹄角度の適否		多削部位		蹄角度の適否			
	左	外	内			左	外	内		
	右	内	外			右	内	外		
装蹄の方針										

① 多削部位は原則として下記の記載例に基づいて表現すること。(多削部位を塗りつぶす)



一側多削



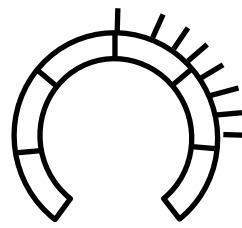
蹄尖多削



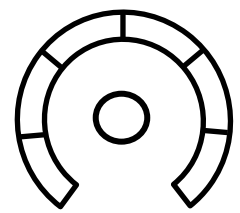
両蹄踵多削



一側蹄踵多削

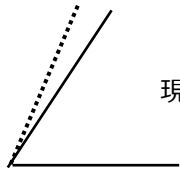


蹄壁鏝削

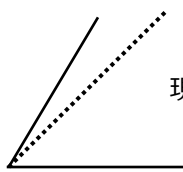


現状維持

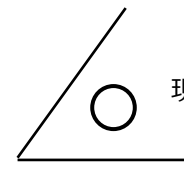
② 蹄角度の適否は下記の記載例に基づいて表現すること。



現在よりもたてる



現在よりもねせる



現状維持

③ 「装蹄の方針」欄には、この馬の判断結果を総合して、重点事項を記載する。箇条書きを基本とする。